

※講師及び開催日は変更することがあります。

研 修 名	無人航空機（ドローン）基礎知識【新規】	G 5
お薦めポイント	ドローンが所属・会社にある方、受講してください。法改正が進み、罰則等も強化中！まず所有・使用する際に必須なことを学びます。	
背景と目的	森林の現況や災害時の把握のため無人航空機（ドローン）の利用が進んでいます。無人航空機（ドローン）を取り巻く制度・手続き等は日々変化しています。撮影等に使用する際の最新の法令・ルールを学びます。	
到達目標	普及に伴い改正が重ねられているドローンに関する法令と使用上の注意点について学ぶ。	
受講要件	市町村職員等	
定 員	20名（最少催行人数4名）	
開催場所	愛知県森林・林業技術センター	
講 師	ユタカコーポレーション株式会社 ドローン事業部 藤原康正氏	
開 催 日	令和8年5月18日（月）	
内 容	・無人航空機（ドローン）を安全に飛行させるために必要な基礎知識、 関係法律、必要な手続き	
教 材	講師作成のテキスト	
備 考	本研修で研修生の操作（実技）はありません	

研 修 名	森林吸収源対策実務者研修		G	7
お薦め ポイント	「J-クレジット」の対象となる森林や申請手続きなどを詳しく知りたい方、ぜひ受講してください。申請経験者が実例をもとに説明します。			
背景と目的	林業経営の新たな収入源として、森林由来の温室効果ガス吸収量をクレジットとして取引できる「J-クレジット制度」の活用が注目を集めています。 本研修では、J-クレジット制度における森林経営活動方法論について、制度の概要やクレジット創出のための書類作成方法など基礎的な内容を学びます。			
到達目標	森林整備促進のツールとして注目されるJ-クレジット制度に関する基礎知識を学ぶ。			
受講要件	市町村職員等			
定 員	15名（最少催行人数3名）			
開催場所	自治センター（名古屋市中区三の丸）			
講 師	アジア航測株式会社 職員			
開 催 日	令和8年8月25日（火）			
内 容	・J-クレジット制度概要 ・森林経営活動方法論の特徴 ・申請書類作成			
教 材	講師作成のテキスト			
備 考	パソコン操作あり			

